

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 26 年 8 月 28 日 (2014.8.28)

【公開番号】特開 2014-93772 (P2014-93772A)
 【公開日】平成 26 年 5 月 19 日 (2014.5.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-026
 【出願番号】特願 2013-206173 (P2013-206173)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

G 0 6 F 21/31 (2013.01)

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

【 F I 】

H 0 4 L 12/46 A

G 0 6 F 21/20 1 3 1 A

H 0 4 L 12/70 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 7 月 14 日 (2014.7.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

I P アドレスを割り当てるための方法であって、

事前設定期間の間隔で認証要求メッセージをクライアントに送信するステップであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するように前記クライアントに指示するために使用されるステップと、

前記クライアントが送信した応答メッセージを受信するステップであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持するステップと、

前記応答メッセージに従って認証メッセージをサーバに送信するステップであって、前記認証メッセージは前記ユーザの前記認証情報を保持するステップと、

前記サーバが送信した認証応答メッセージを受信するステップであって、前記認証応答メッセージは前記サーバが前記ユーザに対して認証した認証ドメインに関する情報を保持するステップであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備えるステップと、

前記認証応答メッセージに従って、前記ユーザの前記認証ドメインが変更されたかどうかを判定するステップと、

前記ユーザの前記認証ドメインが変更された場合には、前記認証応答メッセージに従って認証ドメイン変更メッセージを前記クライアントに送信するステップであって、前記認証ドメイン変更メッセージは、前記クライアントが前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たな I P アドレスを取得できるようにするために使用されるステップと、

を含む、方法。

【請求項 2】

前記認証ドメイン変更メッセージは、前記 I P アドレスを取得するように前記クライアントに指示する識別子を保持するか、または、前記クライアントに割り当てた I P アドレス識別子を保持する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ユーザ認証が成功したと前記認証応答メッセージが示すとき、前記認証ドメイン変更メッセージは LAN ベースの拡張認証プロトコルの EAPoL 成功メッセージであり、前記識別子は TLV (type - length - value) 形式のオプション識別子である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

ユーザ認証が失敗したと前記認証応答メッセージが示すとき、前記認証ドメイン変更メッセージは LAN ベースの拡張認証プロトコルの EAPoL 失敗メッセージであり、前記識別子は TLV (type - length - value) 形式のオプション識別子である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記事前設定期間は前記サーバにより認証された再認証時間間隔に従って予め構成される、請求項 1 乃至 4 の何れか 1 項に記載の方法。

【請求項 6】

IP アドレスを取得するための方法であって、

事前設定期間の間隔で、スイッチが送信した認証要求メッセージを受信するステップであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するようにクライアントに指示するために使用されるステップと、

応答メッセージを前記スイッチに送信するステップであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持するステップと、

前記ユーザの認証ドメインが変更された場合は、前記スイッチが送信した認証ドメイン変更メッセージを受信するステップであって、前記認証ドメイン変更メッセージは、サーバが送信した認証応答メッセージに従って前記スイッチにより生成されるステップであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備えるステップと、

前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たな IP アドレスを取得するステップと、を含む、方法。

【請求項 7】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記新たな IP アドレスを取得するように前記クライアントに指示する識別子を保持する場合には、前記認証ドメイン変更メッセージに従って前記新たな IP アドレスを取得するステップは、前記識別子に従って DHCP プロセスを確立して前記新たな IP アドレスを取得するステップを含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記クライアントに割り当てた IP アドレス識別子を保持する場合には、前記認証ドメイン変更メッセージに従って前記新たな IP アドレスを取得するステップは、前記クライアントに割り当てた前記 IP アドレス識別子から前記新たな IP アドレスを取得するステップである、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

IP アドレスを割り当てるための装置であって、

事前設定期間の間隔で認証要求メッセージをクライアントに送信するように構成された第 1 の送信ユニットであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するように前記クライアントに指示するために使用される第 1 の送信ユニットと、

前記クライアントが送信した応答メッセージを受信するように構成された第 1 の受信ユニットであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持する第 1 の受信ユニットと、

前記応答メッセージに従って認証メッセージをサーバに送信するように構成された第 2 の送信ユニットであって、前記認証メッセージは前記ユーザの前記認証情報を保持する第 2 の送信ユニットと、

前記サーバが送信した認証応答メッセージを受信するように構成された第 2 の受信ユニットであって、前記認証応答メッセージは前記サーバが前記ユーザに対して認証した認証ドメインに関する情報を保持する第 2 の受信ユニットであって、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備える第 2 の受信ユニットと、

前記認証応答メッセージに従って、前記ユーザの前記認証ドメインが変更されたかどうかを判定するように構成された判定ユニットと、を備え、

前記第 1 の送信ユニットはさらに、前記ユーザの前記認証ドメインが変更された場合には、前記認証応答メッセージに従って認証ドメイン変更メッセージを前記クライアントに送信するように構成され、前記認証ドメイン変更メッセージは、前記クライアントが前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たな IP アドレスを取得できるようにするために使用される、

装置。

【請求項 10】

前記認証ドメイン変更メッセージは、前記新たな IP アドレスを取得するようにクライアントに指示する識別子を保持するか、または、クライアントに割り当てた IP アドレス識別子を保持する、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記事前設定期間を前記サーバにより認証された再認証時間間隔に従って予め構成するように構成された構成ユニットをさらに備える、請求項 9 または 10 に記載の装置。

【請求項 12】

IP アドレスを取得するための装置であって、

事前設定期間の間隔で、スイッチが送信した認証要求メッセージを受信するように構成された受信ユニットであって、前記認証要求メッセージはユーザの認証情報を再送するようにクライアントに指示するために使用され、さらに、前記受信ユニットは、前記ユーザの認証ドメインが変更された場合は、前記スイッチが送信した認証ドメイン変更メッセージを受信するように構成され、前記認証ドメイン変更メッセージは、サーバが送信した認証応答メッセージに従って前記スイッチにより生成され、前記認証ドメインは前記ユーザがアクセスできるデータベースを備える、受信ユニットと、

応答メッセージを前記スイッチに送信するように構成された送信ユニットであって、前記応答メッセージは前記ユーザの認証情報を保持する送信ユニットと、

前記認証ドメイン変更メッセージに従って新たな IP アドレスを取得するように構成された取得ユニットと、

を備える、装置。

【請求項 13】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記新たな IP アドレスを取得するようにクライアントに指示する識別子を保持する場合に、前記取得ユニットは、具体的に、前記識別子に従って DHCP プロセスを確立して前記新たな IP アドレスを取得するように構成される、請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

前記認証ドメイン変更メッセージが前記クライアントに割り当てた IP アドレス識別子を保持する場合には、前記取得ユニットは、具体的に、前記クライアントに割り当てた IP アドレス識別子から前記新たな IP アドレスを取得するように構成される、請求項 12 に記載の装置。